

=== 顔が見える元気な福井の益茂証券 ===



チャート機能操作マニュアル(詳細版)

 **益茂証券株式会社**

金融商品取引業者 北陸財務局長(金商) 第12号
一般社団法人 金融先物取引業協会・日本証券業協会

1.	チャート画面の概要	1
1.1.	コントロール画面	1
1.2.	チャート画面	2
1.3.	ティック画面	3
2.	起動と終了	4
2.1.	起動	4
2.1.1.	起動したい。	4
2.2.	終了	5
2.2.1.	終了したい。	5
2.3.	その他	6
2.3.1.	表示したチャートやティックを整列させたい。	6
2.3.2.	表示しているチャートやティックを全て閉じたい。	7
2.3.3.	表示しているチャートやティックを全て最小化したい。	8
2.3.4.	最小化したチャートやティックを元に戻したい。	8
2.3.5.	次回起動時には、今の状態のまま起動させたい。	9
2.3.6.	コントロール画面の表示位置を変更したい。	10
3.	チャート	11
3.1.	基本操作	11
3.1.1.	チャートを表示したい。	11
3.1.2.	チャートを閉じたい。	12
3.1.3.	通貨ペアを変更したい。	13
3.1.4.	ロウソク足など表示する形式を変えたい。	14

3.1.5.	1時間足・日足といった足の期間を変えたい。	15
3.1.6.	足の表示幅を変更したい。	16
3.1.7.	縦軸の範囲を固定したい。	17
3.1.8.	縦軸の範囲を自動で変更したい。	17
3.1.9.	縦軸の範囲を任意で変更したい。	18
3.1.10.	レートを表示を ASK にしたい。	20
3.1.11.	レートを表示を BID にしたい。	21
3.2.	テクニカルチャート	22
3.2.1.	テクニカルチャートを表示したい。	22
3.2.2.	移動平均線を表示したい。	23
3.2.3.	ストキャスティックスを表示したい。	24
3.2.4.	一目均衡表を表示したい。	25
3.2.5.	MACD	26
3.2.6.	ボリンジャーバンドを表示したい。	28
3.2.7.	色を変更したい。	29
3.2.8.	設定したテクニカルチャートの各種値を初期値に戻したい。	30
3.3.	色や表示項目の変更	31
3.3.1.	色や表示項目を変更したい。	31
3.3.2.	背景色・文字色・枠色・罫線色を変更したい。	32
3.3.3.	ロウソク足の陽線・陰線の色を変更したい。	32
3.3.4.	チャートの表示形式をラインにした場合の色を変更したい。	32
3.3.5.	マウス位置にある縦線と横線の色を変更したい。	32
3.3.6.	罫線の表示・非表示を切り替えたい。	33

3.3.7.	設定した色、枠線や罫線の表示・非表示を初期値に戻したい。	34
3.4.	マウス操作	35
3.4.1.	マウスを移動した時のマウス位置のレート・足の値を知りたい。	35
3.4.2.	マウス位置のレート表示を変更したい。	36
3.4.3.	マウスのある位置に対して垂直線・水平線を表示したい。	36
3.4.4.	チャート内に基準となるレートの線を引きたい・消したい。	37
3.4.5.	基準となる線とマウス位置のレートの差を知りたい。	37
4.	ティック	38
4.1.	基本操作	38
4.1.1.	ティックを表示したい。	38
4.1.2.	ティックを閉じたい。	39
4.1.3.	通貨ペアを変更したい。	40
4.1.4.	レートを表示を ASK にしたい。	41
4.1.5.	レートを表示を BID にしたい。	41
4.1.6.	レートを BID と ASK の両方表示したい。	42
4.1.7.	縦軸の範囲を固定したい。	43
4.1.8.	縦軸の範囲を自動で変更したい。	43
4.1.9.	縦軸の範囲を任意で変更したい。	44
4.1.10.	横軸の表示間隔を変更したい。	46
4.2.	色や表示項目の変更	47
4.2.1.	色や表示項目を変更したい。	47
4.2.2.	背景色・文字色・枠色・罫線色を変更したい。	48
4.2.3.	マウス位置にある縦線と横線の色を変更したい。	48

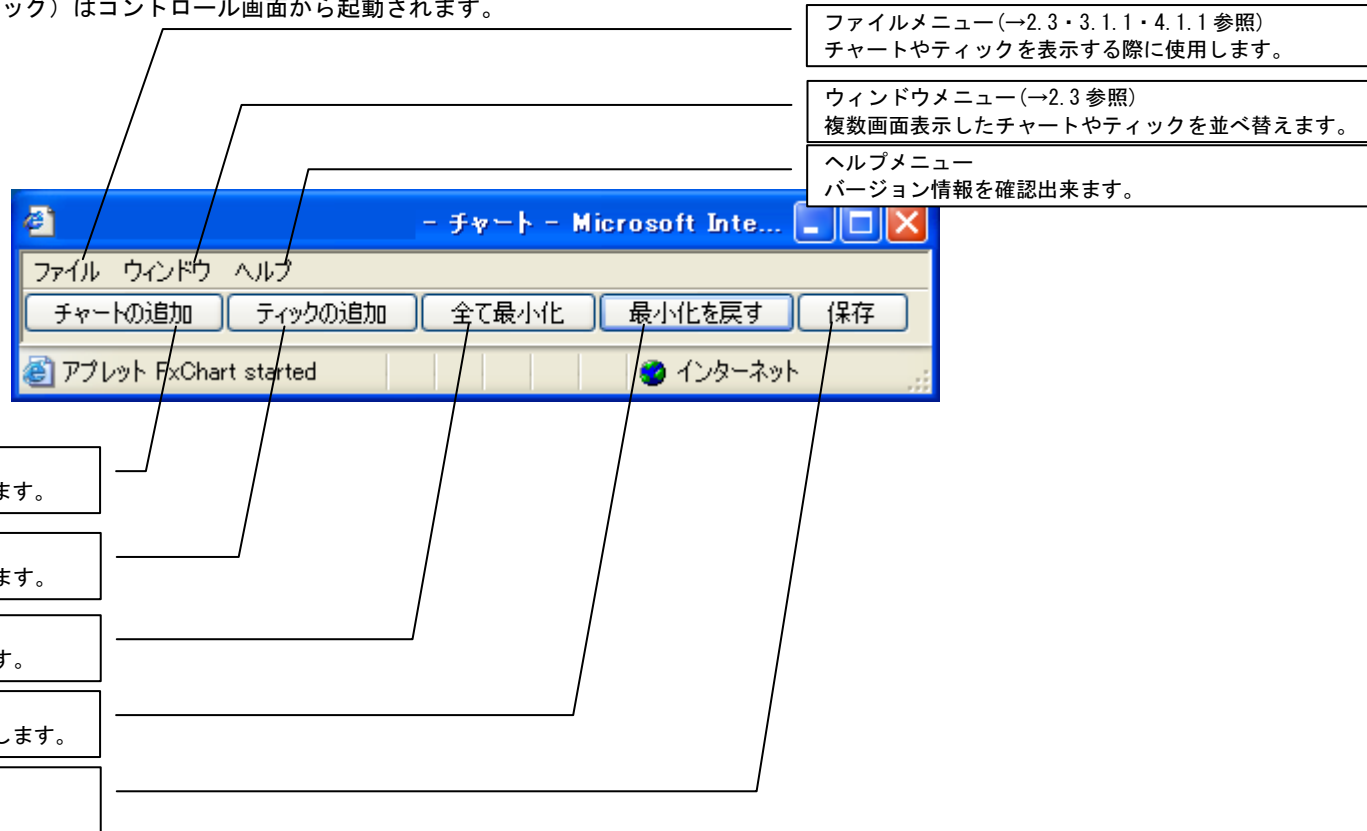
4.2.4.	BID / ASK を表示するラインの色を変更したい。	48
4.2.5.	枠や罫線の表示・非表示を切り替えたい。	49
4.2.6.	設定した色、枠線や罫線の表示・非表示を初期値に戻したい。	50
4.3.	マウス操作	51
4.3.1.	ティック内に基準となるレートの線を引きたい・消したい。	51
4.3.2.	表示した基準となるレートと現在レートの差を知りたい。	51
4.3.3.	マウスの位置にあるレートを見たい。	51
4.3.4.	マウスのある位置のレート表示を変更したい。	52
4.3.5.	マウスのある位置のレート表示を変更したい。マウスのある位置に対して垂直線・水平線を表示したい。	52
4.4.	その他	53
4.4.1.	現在の最新レートが見たい。	53
4.4.2.	MS-Windows のタスクバー内で最新レートを見たい。	54
5.	パラメータ保持機能	55
5.1.	自分の好みにあった色やテクニカル値のテンプレートを作りたい。	55
5.2.	チャートやティックを新規に表示する時には、作成したテンプレートを自動で適用したい。	56
5.3.	既に作成してあるテンプレートの内容を変更したい。	57
5.4.	既に作成してあるテンプレートを削除したい。	58

1. チャート画面の概要

1.1. コントロール画面

取引画面からチャートを表示させますとコントロール画面が表示されます。

チャートやティックチャート（以下ティック）はコントロール画面から起動されます。



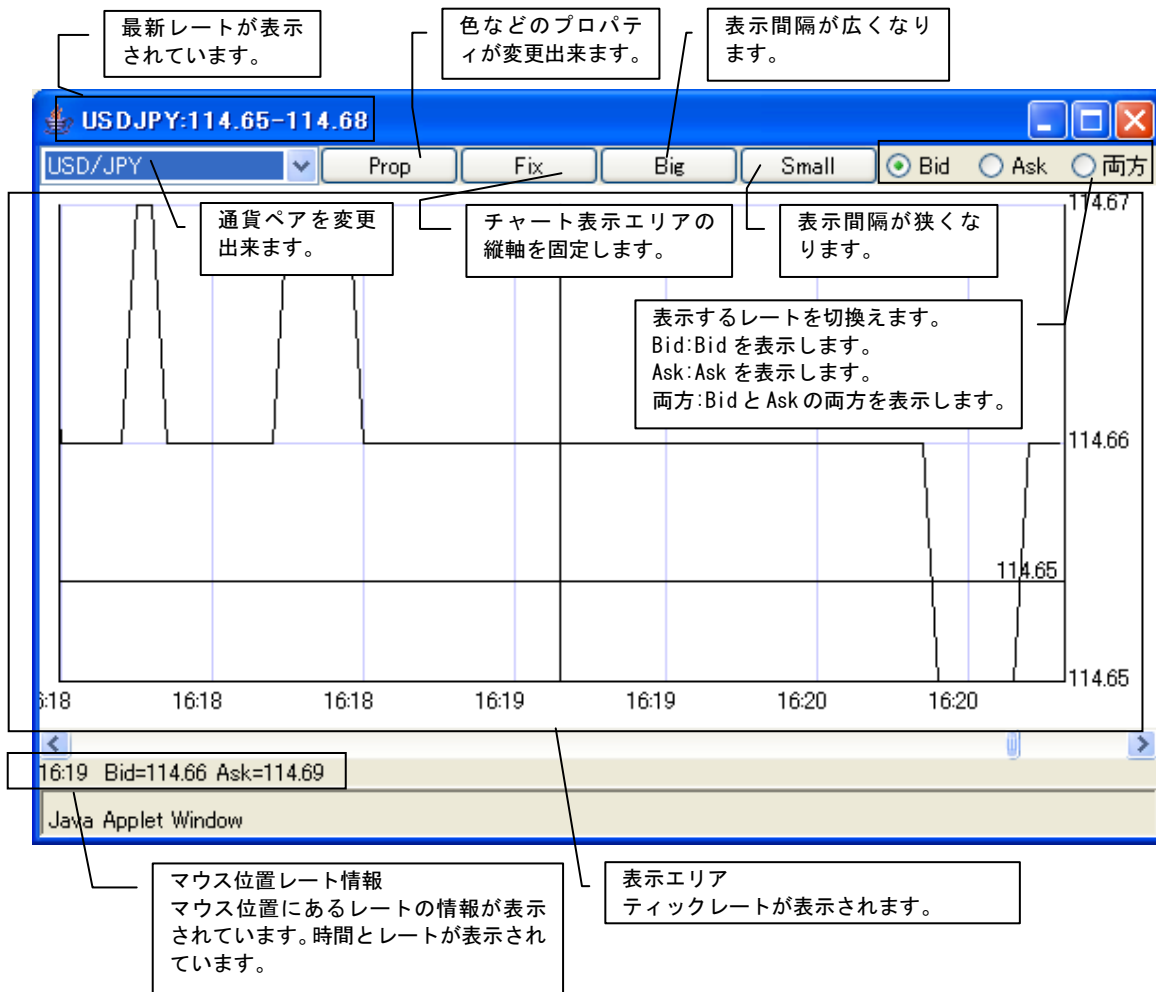
1.2. チャート画面

The screenshot shows a Java Applet window titled "USD/JPY(bid)-日足". The interface includes a menu bar with options like "日足", "USD/JPY", "Prop", "Tech", "Big", "Small", "REix", "MFix", and "bid→ask". The main area displays a candlestick chart for the period from 2006/4/24 to 2006/8/1. A vertical line is drawn at 2006/6/12, with a data box below it showing: "2006/6/12 高値=114.58 安値=113.97 始値=114.08 終値=114.37". The right side of the chart has a vertical axis with values from 109.00 to 118.84. A status bar at the bottom right shows "534".

Callouts and their descriptions:

- 表示形式の変更出来ます。
- 色などのプロパティが変更出来ます。
- 表示間隔が広がります。
- 表示間隔が狭くなります。
- 表示されているレートを Bid から Ask へ、Ask から Bid へ切替えます。
- 期間を変更出来ます。
- 通貨ペアを変更出来ます。
- テクニカルチャートの設定および表示が出来ます。
- チャート表示エリアの縦軸を固定します。
- MACD 表示エリアの縦軸を固定します。
- この画面を閉じます。
- マウス位置レート情報
マウス位置にあるレートの情報が表示されています。
- チャート表示エリア
チャートが表示されます。
- 情報表示エリア
マウス位置のレート情報やテクニカル値が表示されます。

1.3. ティック画面

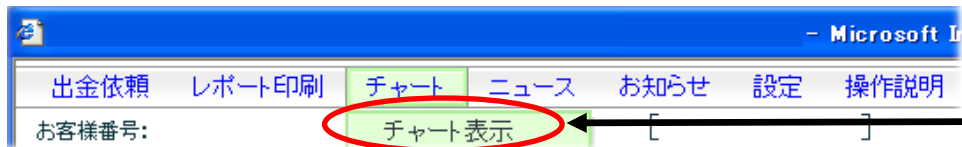


2. 起動と終了

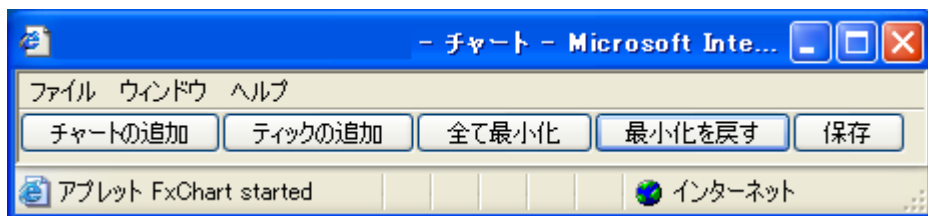
2.1. 起動

2.1.1. 起動したい。

起動する際は、メイン画面から[チャート]→[チャート表示]をクリックしてください。
コントロール画面が起動します。



[チャート表示]をクリックしてください。



コントロール画面が起動します。



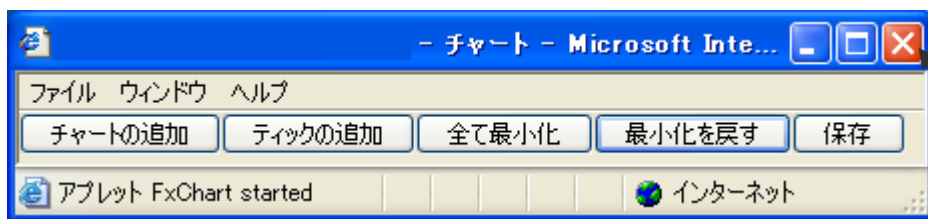
※起動するまでこのような画面が表示されることがあります。

この画面のままコントロール画面が表示されない場合
…システムに負荷が掛かっている状態で発生する現象です。しばらく
時間をおいてから、再度起動してください。

2.2. 終了

2.2.1. 終了したい。

終了する際は、コントロール画面の「閉じる」ボタンをクリックしてください。



「閉じる」ボタンをクリックしてください。

2.3. その他

2.3.1. 表示したチャートやティックを整列させたい。

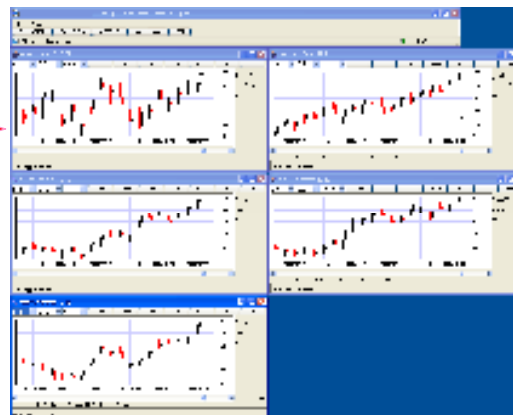
画面上に複数表示しているチャート画面やティック画面を整列させる際は、コントロール画面の[ウインドウ]→[整列]を使います。



整列する列数(横方向)を指定して、クリックします。
列は 1～5 列の範囲で指定出来ます。



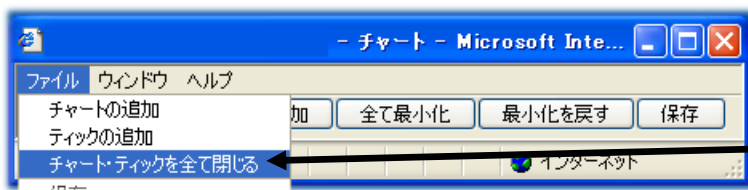
整列は起動している全てのチャート、
ティック画面に適用されます。



2.3.2. 表示しているチャートやティックを全て閉じたい。

画面上に表示しているチャート画面やティック画面を全て閉じる際は、コントロール画面の[ファイル]→[チャート・ティックを全て閉じる]を使います。

[チャート・ティック全て閉じる](下図参照)をクリックすると、起動しているチャートやティックが全て終了します。

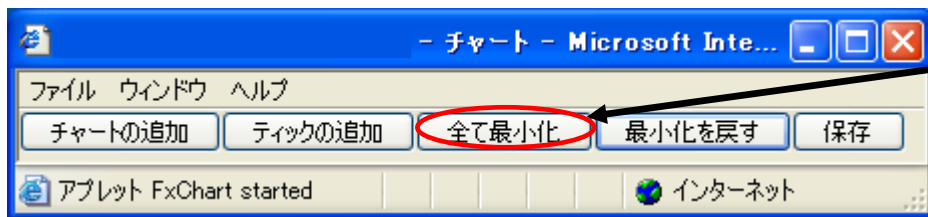


[ファイル]→[チャート・ティックを全て閉じる]をクリックします。

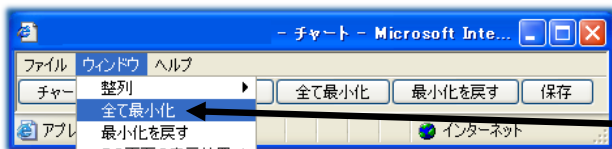
2.3.3. 表示しているチャートやティックを全て最小化したい。

画面上に表示しているチャート画面やティック画面を全て最小化させる際は、コントロール画面の[全て最小化]ボタンを押します。

[全て最小化]ボタン(下図参照)をクリックすると、起動しているチャートやティックが全て最小化します。(タスクバーのボタンになります)



[全て最小化]ボタンを押すと、表示しているチャート画面やティック画面が全て最小化します。

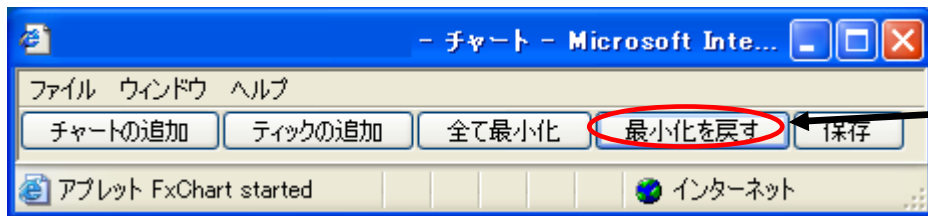


[ウィンドウ]→[全て最小化]をクリックしても、同様に最小化します。

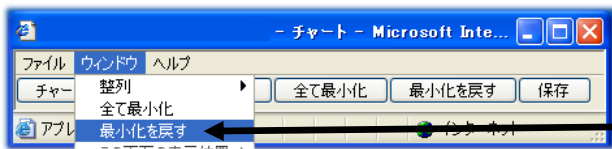
2.3.4. 最小化したチャートやティックを元に戻したい。

最小化しているチャート画面やティック画面を戻す際は、コントロール画面の[最小化を戻す]ボタンを押します。

[最小化を戻す]ボタン(下図参照) をクリックすると、起動しているチャートやティックが全て元に戻ります。



[最小化を戻す]ボタンを押すと、表示しているチャート画面やティック画面が全て元に戻ります。

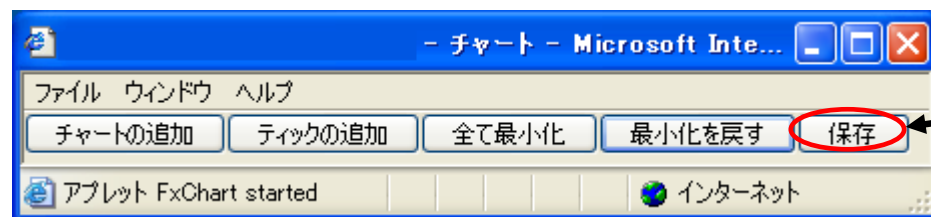


[ウィンドウ]→[最小化を戻す]をクリックしても、同様に戻ります。

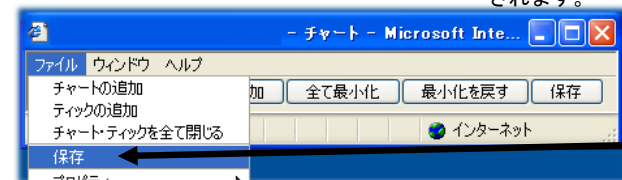
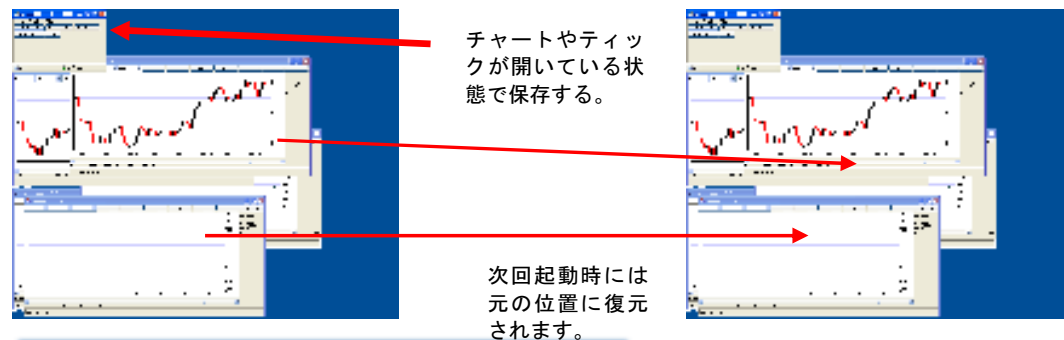
2.3.5. 次回起動時には、今の状態のまま起動させたい。

[保存]ボタンをクリックすると、次回起動するときに、現在チャートやティックが表示されている状態と同じ状態で起動出来ます。

保存後、コントロール画面を再起動したときに、保存された状態で、チャートやティックが表示されます。



[保存]ボタンをクリックすると、次回起動時に、現在表示している状態で、チャートやティックが表示出来ます。



[ファイル]→[保存]をクリックしても、保存出来ます。

(次頁に続く)

(2.3.5. 次回起動時には、今の状態のまま起動させたい。 つづき)

[ファイル]→[プロパティ]→[終了時に状態を自動保存する]に、✓(チェック)をつけておくと、[保存]ボタンを押さずに、状態を保存します。

次回起動時には、終了時の状態で、チャートやティックが表示されます。



2.3.6. コントロール画面の表示位置を変更したい。

※一部のブラウザでは起動しません(メニューに表示されません)。

コントロール画面の表示位置を、画面上の端に移動する際は、

コントロール画面[ウインドウ]→[この画面の表示位置]→{左上 / 右上 / 左下 / 右下}のいずれかを指定すると、指定した箇所にコントロール画面が移動します。

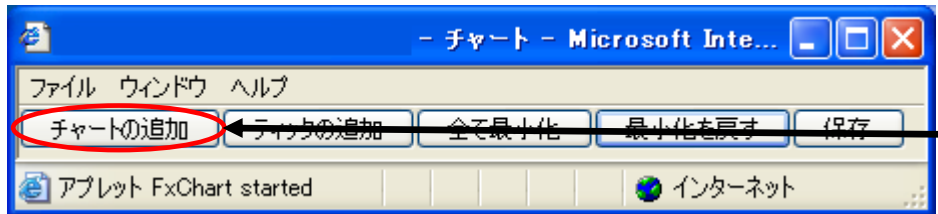


3. チャート

3.1. 基本操作

3.1.1. チャートを表示したい。

新しくチャート画面を表示するには、コントロール画面で、「チャートの追加」ボタンを押すと、チャート画面が表示されます。



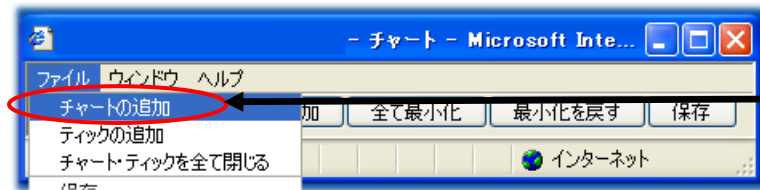
「チャートの追加」ボタンを押してください。



新しいチャート画面が表示されます。

(次ページに続く)

3.1.1. チャートを表示したい。 つづき



コントロール画面の[ファイル]→[チャートの追加]をクリックしても、同様にチャート画面が表示されます。

3.1.2. チャートを閉じたい。

チャートを閉じる際は、チャート画面右上の「閉じる」ボタンをクリックしてください。チャート画面が終了します。



チャート画面の「閉じる」ボタンをクリックしてください。

3.1.3. 通貨ペアを変更したい。

表示する通貨ペアを変更する際は、チャート画面の[通貨ペア]ドロップダウンリストをクリックして、リスト内から通貨ペアを選択すると変更出来ます。



[通貨ペア]ドロップダウンリストをクリックしてください。
変更する通貨ペアをクリックすると、チャート画面に反映します。

3.1.4. ロウソク足など表示する形式を変えたい。

表示形式を変える際は、チャート画面の[表示形式]ドロップダウンリストをクリックして、リスト内から表示形式を選択すると変更出来ます。



[表示形式]ドロップダウンリストをクリックしてください。
変更する表示形式をクリックすると、チャート画面に反映します。



{ ロウソク足 / バー-HLC / バー-OHLC / ライン } の4種類から
選択出来ます。

3.1.5. 1時間足・日足といった足の期間を変えたい。

足の期間を変える際は、チャート画面の[足の期間]ドロップダウンリストをクリックして、リスト内から表示形式を選択すると変更出来ます。



[足の期間]リストをクリックしてください。
変更する足の期間をクリックすると、チャート画面に反映します。



各種足の期間を選択出来ます。

3.1.6. 足の表示幅を変更したい。

足の表示幅を変更する(太くする、細くする)際は、チャート画面の[Big][Small]ボタンをクリックすると、変更出来ます。

The main screenshot shows a Java Applet window titled "USD/JPY(日)-日足". The chart displays daily candlesticks from 2006/6/19 to 2006/8/15. The "Big" button is circled in red, and the "Sm..." button is circled in pink. A red arrow points from the "Big" button to a zoomed-in view of the "Big" button, and a pink arrow points from the "Sm..." button to a zoomed-in view of the "Sm..." button.

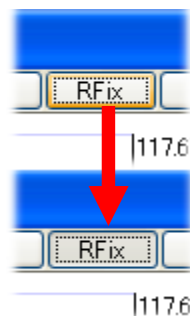
**[Big]をクリックすると、
足が太く表示されます。**

**[Small]をクリックすると、
足が細く表示されます。**

Additional data from the main chart:
現在位置: 117.67
117.24
116.80
116.37
115.94
115.51
115.08
114.64
114.21
113.78
113.35
2006/8/18 高値=116.08 安値=115.44 始値=115.95 終値=115.76
546
Java Applet Window

3.1.7. 縦軸の範囲を固定したい。

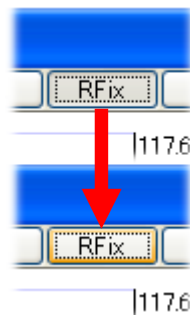
チャートの縦軸の範囲を固定する際は、チャート画面の[RFix]ボタンをクリックして、凹状にします。これにより、横スクロールしても縦軸の範囲は変わりません。



凸状の状態(上段)で、[RFix]ボタンをクリックすると、凹状となり(下段)、縦軸の範囲を固定します。

3.1.8. 縦軸の範囲を自動で変更したい。

チャートの縦軸の範囲を自動で変更する際は、チャート画面の[RFix]ボタンをクリックして、凸状にします。これにより、チャートの縦軸の範囲が、画面表示されている最高レートと最安レートの範囲を自動で変更します。



凹状の状態(上段)で、[RFix]ボタンをクリックすると、凸状となり(下段)、縦軸の範囲が自動で変更されます。

3.1.9. 縦軸の範囲を任意で変更したい。

チャートの縦軸の範囲を任意で変更する際は、チャート画面の[RFix]ボタンをクリックして、凹状にして、チャート表上で「ドラッグ」して変更します。



【縦軸の最高値を大きくする】

◎上部から表の中央方向へドラッグすると、クリックした地点の値が中央方向へ移動して、縦軸の最高値が大きくなります。

<図例>

- 1)117.81 地点をクリックし、そのまま中央方向の 116.90 の地点までドラッグ。(赤矢印)
 - 2)ドラッグを終了すると、117.81 の地点が中央付近に移動し、縦軸の最高値が大きくなります。(下図)
- ※：このとき、縦軸の最安値は移動しません。

【縦軸の最高値を小さくする】

◎表の中央方向から上部へドラッグすると、クリックした地点の値が上部へ移動して、縦軸の最高値が小さくなります。

<図例>

- 1)117.81 地点をクリックし、そのまま上部の最高地点までドラッグ。(青矢印)
 - 2)ドラッグを終了すると、117.81 の地点が最上部付近に移動し、縦軸の最高値が小さくなります。(上図)
- ※：このとき、縦軸の最安値は移動しません。

(次ページに続く)

(3.1.9. 縦軸の範囲を任意で変更したい。 つづき)



【縦軸の最安値を小さくする】

◎下部から表の中央方向へドラッグすると、クリックした地点の値が中央方向へ移動して、縦軸の最安値が小さくなります。

<図例>

- 1) 113.45 地点をクリックし、そのまま中央方向の 114.34 の地点までドラッグ。(赤矢印)
 - 2) ドラッグを終了すると、113.45 の地点が中央付近に移動し、縦軸の最安値が小さくなります。(下図)
- ※：このとき、縦軸の最高値は移動しません。



【縦軸の最高値を小さくする】

◎表の中央方向から上部へドラッグすると、クリックした地点の値が上部へ移動して、縦軸の最高値が小さくなります。

<図例>

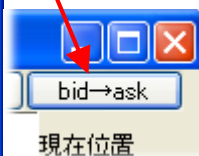
- 1) 113.45 地点をクリックし、そのまま下部の最安地点までドラッグ。(青矢印)
 - 2) ドラッグを終了すると、113.45 の地点が最下部付近に移動し、縦軸の最安値が小さくなります。(上図)
- ※：このとき、縦軸の最高値は移動しません。

3.1.10. レートの表示をASKにしたい。

チャートのレート表示をASKにする際、[bid→ask]ボタンをクリックすると、ASKの表示となります。



[bid→ask]ボタンをクリックすると、ASK表示になります。
※チャート画面が小さい場合、[bid...]等で表示されます。



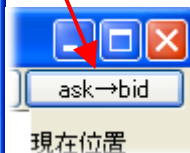
3.1.11. レートの表示を BID にしたい。

チャートのレート表示を BID にする際、[ask→bid]ボタンをクリックすると、BID の表示となります。

※チャート画面表示の初期状態は BID の表示です。



[ask→bid]ボタンをクリックすると、BID 表示になります。
※チャート画面が小さい場合、[ask...]等で表示されます。



3.2. テクニカルチャート

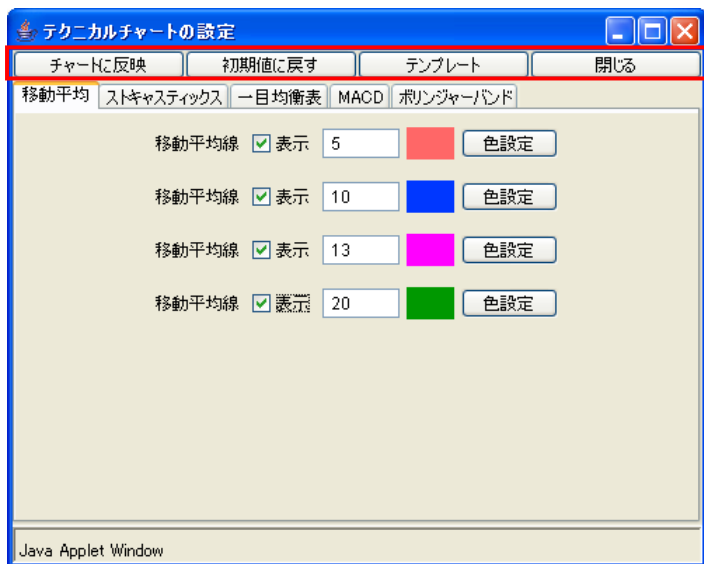
3.2.1. テクニカルチャートを表示したい。

テクニカルチャートを表示する際は、チャート画面の[Tech]ボタンをクリックして、「テクニカルチャートの設定」画面を表示して、設定を行ないます。



[Tech]ボタンをクリックすると、「テクニカルチャートの設定」画面が表示されます。

「テクニカルチャートの設定」画面で設定し、チャートに反映ボタンをクリックすると、チャート画面に表示出来ます。



【各ボタン説明】

[チャートに反映]…設定画面の内容を、チャート画面に反映します。

[初期値に戻す] …移動平均線の期間、色をシステム初期値に戻します。

[テンプレート] …テクニカルチャートのテンプレート(設定雛形)を表示します。

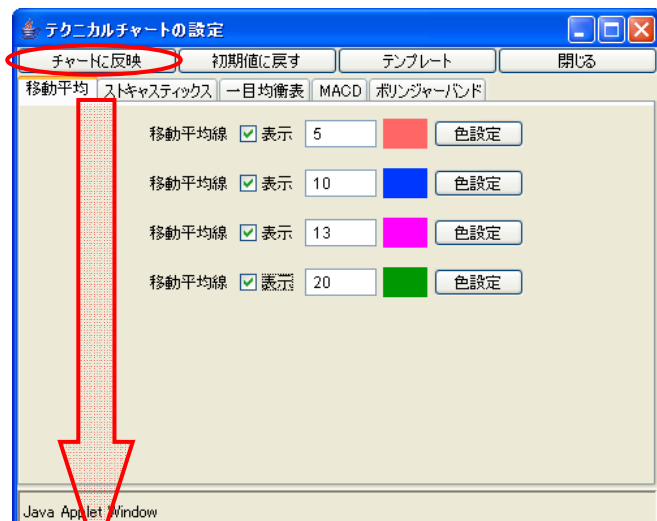
(→5「パラメータ保持機能」参照)

[閉じる] …「テクニカルチャートの設定」画面を閉じます。

※「チャートに反映」ボタンをクリックせずに閉じてしまうと、チャート画面に反映されませんので、ご注意ください。

3.2.2. 移動平均線を表示したい。

移動平均線を表示する際は、「テクニカルチャートの設定」画面の、「移動平均」の項目設定(下図参照)で設定出来ます。



チェックマーク…移動平均線を表示させるには☑マークを付けます。非表示にする際は、マークを外します。

移動平均線期間…移動平均線の期間を設定します。

色設定ボタン …クリックすると移動平均線の色設定画面を表示します。

(→3.2.7.色を変更したい 参照)

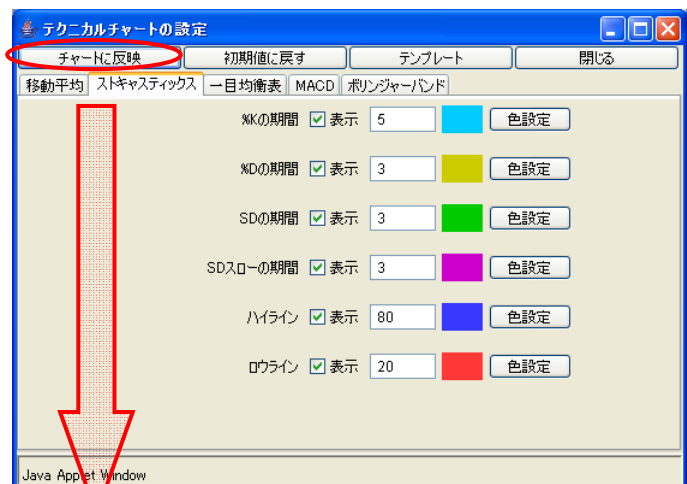
◎「チャートに反映」ボタンをクリックすると、設定した移動平均線が、チャート画面に反映されます。

◎移動平均線は4種類表示出来ます。



3.2.3. ストキャスティクスを表示したい。

ストキャスティクスを表示する際は、「テクニカルチャートの設定」画面の、「ストキャスティクス」の項目設定(下図参照)で設定出来ます。



チェックマーク…線を表示させるには☑マークを付けます。非表示にする際は、マークを外します。

算出係数設定 …線の算出係数(期間、パーセンテージ)を設定します。

色設定ボタン …クリックすると線の色設定画面を表示します。

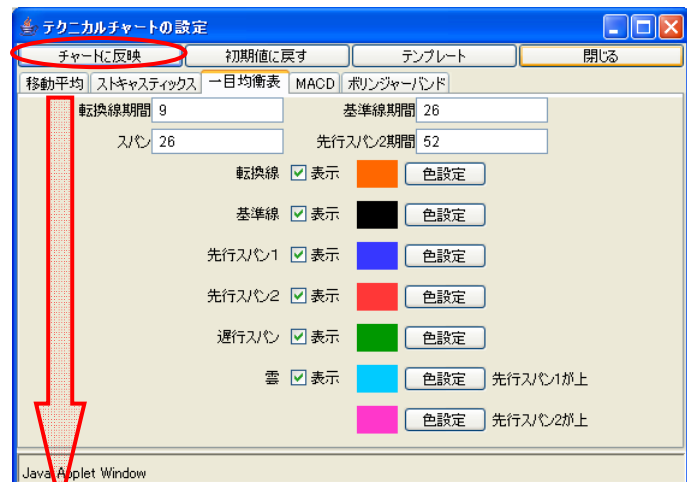
(→3.2.7.色を変更したい 参照)

◎「チャートに反映」ボタンをクリックすると、設定したストキャスティクスが、チャート画面に反映されます。



3.2.4. 一目均衡表を表示したい。

一目均衡表を表示する際は、「テクニカルチャートの設定」画面の、「一目均衡表」の項目設定(下図参照)で設定出来ます。



転換線期間 …転換線の算出期間を設定します。

基準線期間 …基準線の算出期間を設定します。

スパン …先行スパン1の算出期間を設定します。

先行スパン2期間…先行スパン2の算出期間を設定します。

チェックマーク…線を表示させるには☑マークを付けます。非表示にする際は、マークを外します。

色設定ボタン …クリックすると線の色設定画面を表示します。

(→3.2.7.色を変更したい 参照)

◎「チャートに反映」ボタンをクリックすると、設定した一目均衡表が、チャート画面に反映されます。



3.2.5. MACD

3.2.5.1. MACD を表示したい。

MACD を表示する際は、「テクニカルチャートの設定」画面の、「MACD」の項目設定(下図参照)で設定出来ます。



短期 EMA 期間…短期 EMA の算出期間を設定します。

長期 EMA 期間…長期 EMA の算出期間を設定します。

シグナル期間…シグナルの算出期間を設定します。

チェックマーク…線を表示させるには マークを付けます。非表示にする際は、マークを外します。

色設定ボタン…クリックすると線の色設定画面を表示します。

(→3.2.7.色を変更したい 参照)

◎「チャートに反映」ボタンをクリックすると、設定した MACD が、チャート画面に反映されます。

3.2.5.2. MACDの縦軸を固定したい。

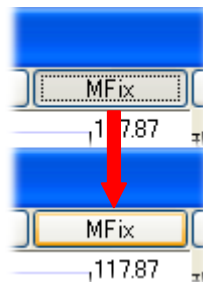
MACDの縦軸の範囲を固定する際は、チャート画面の[MFix]ボタンをクリックして、凹状にします。これにより、横スクロールしても縦軸の範囲は変わりません。



凸状の状態(上段)で、[MFix]ボタンをクリックすると、凹状となり(下段)、縦軸の範囲を固定します。

3.2.5.3. MACDの縦軸を自動で変更したい。

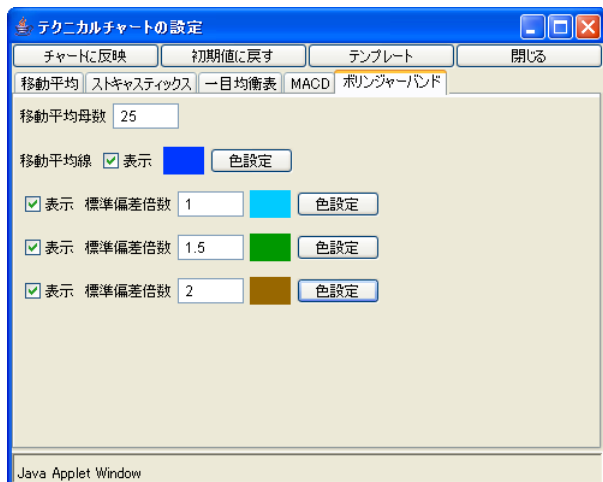
MACDの縦軸の範囲を自動で変更する際は、チャート画面の[MFix]ボタンをクリックして、凸状にします。これにより、MACDの縦軸の範囲が、画面表示されている最高値と最低値の範囲を自動で変更するようになります。



凹状の状態(上段)で、[MFix]ボタンをクリックすると、凸状となり(下段)、縦軸の範囲が自動で変更できるようになります。

3.2.6. ボリンジャーバンドを表示したい。

ボリンジャーバンドを表示する際は、「テクニカルチャートの設定」画面の、「ボリンジャーバンド」の項目設定(下図参照)で設定出来ます。



移動平均母数 …移動平均線の算出期間を設定します。

チェックマーク…線を表示させるには☑マークを付けます。非表示にする際は、マークを外します。

標準偏差倍数 …ボリンジャーバンドの標準偏差倍数を設定します。

色設定ボタン …クリックすると線の色設定画面を表示します。

(→3.2.7.色を変更したい 参照)

◎「チャートに反映」ボタンをクリックすると、設定したボリンジャーバンドが、チャート画面に反映されます。



3.2.7. 色を変更したい。



設定画面の色設定ボタンをクリックすると、色設定画面を表示します(下図参照)。

任意の色に変更して、対象の色に反映します。



例)ボリジジャーバンドの色設定画面(サンプル形式)

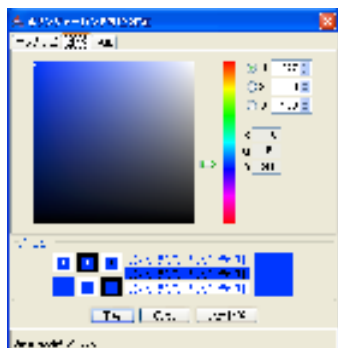
◎パレット(赤枠内)の色を選択し、了解ボタンをクリックすると、選択した色に変更します。

了解ボタン …指定している色に変更して、色設定画面を終了します。

取消しボタン …指定している内容を破棄して、色設定画面を終了します。

リセットボタン …指定している内容を破棄します。(色設定画面起動時の色に戻します)

上記「サンプル」形式のほかに、「HSB」形式、「RGB」形式での設定も出来ます。



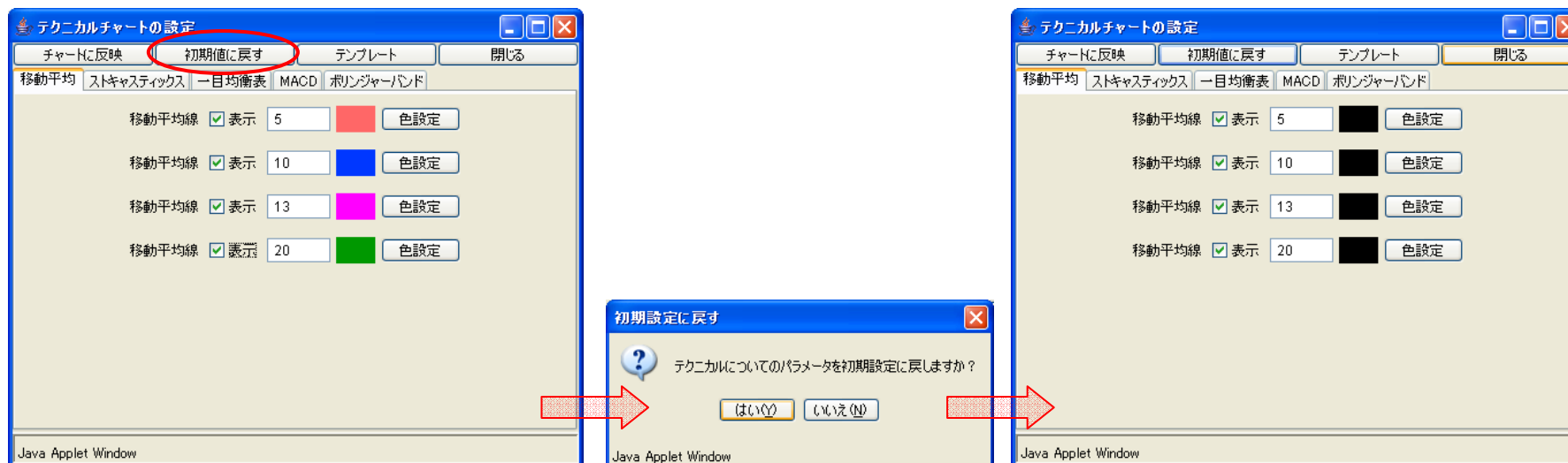
(HSB 形式)



(RGB 形式)

3.2.8. 設定したテクニカルチャートの各種値を初期値に戻したい。

「テクニカルチャートの設定」画面で、「初期値に戻す」ボタンをクリックすると、チェック（表示 / 非表示）以外のテクニカルチャートの設定が、システム初期設定に戻ります。



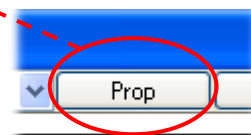
「はい」をクリックすると初期化されます。

「いいえ」をクリックすると初期化はキャンセルされます。

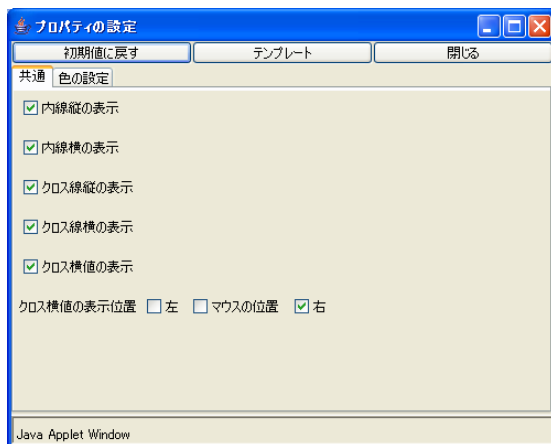
3.3. 色や表示項目の変更

3.3.1. 色や表示項目を変更したい。

チャート画面の色や表示項目を変更する際は、チャート画面の[Prop]ボタンをクリックしますと、「プロパティの設定」画面を表示します。



[Prop]ボタンをクリックします。



「プロパティの設定」画面が表示されます。

「初期値に戻す」ボタン…設定をシステム上の初期状態に戻します。 →3.3.7.参照

「テンプレート」ボタン…テンプレート設定画面を表示します。 →5.「パラメータ保持機能」参照

「閉じる」ボタン …「プロパティの設定」画面を終了します。

「共通」タブ …表示項目の設定を行ないます。(左図参照)

「色の設定」タブ …表示項目の色の変更を行います。

(→3.3.2.参照)

3.3.2. 背景色・文字色・枠色・罫線色を変更したい。

背景色・文字色・枠色・罫線(内線)色を変更する際は、「プロパティの設定」画面(3.3.1 参照)の「色の設定」タブをクリックして、各種変更が出来ます。(下図参照)



色設定ボタンを押して、「~の色設定」画面を表示します。

色設定画面で、「了解」ボタンを押すと、指定の色がチャート画面に反映されます。

→3.2.7.色を変更したい 参照

3.3.3. ロウソク足の陽線・陰線の色を変更したい。

ロウソク足の陽線・陰線の色を変更する際は、「プロパティの設定」画面(3.3.1 参照)の「色の設定」タブをクリックして、「陽線」「陰線」の色変更が出来ます。(上図参照)

3.3.4. チャートの表示形式をラインにした場合の色を変更したい。

チャートの表示形式をラインにした場合の色を変更する際は、「プロパティの設定」画面(3.3.1 参照)の「色の設定」タブをクリックして、「ライン」の色変更が出来ます。

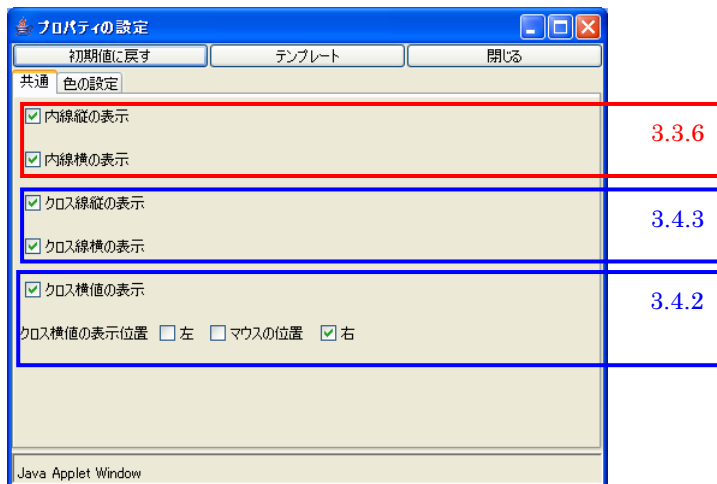
(上図参照)

3.3.5. マウス位置にある縦線と横線の色を変更したい。

マウス位置にある縦線と横線の色を変更する際は、「プロパティの設定」画面(3.3.1 参照)の「色の設定」タブをクリックして、「交線」の色変更が出来ます。(上図参照)

3.3.6. 罫線の表示・非表示を切り替えたい。

罫線(内線)の表示・非表示を切り替える際は、「プロパティの設定」画面(3.3.1 参照)の「共通」タブをクリックして、各種設定が出来ます。(下図参照)



チェックマーク…線を表示させるにはマークを付けます。非表示にする際は、マークを外します。

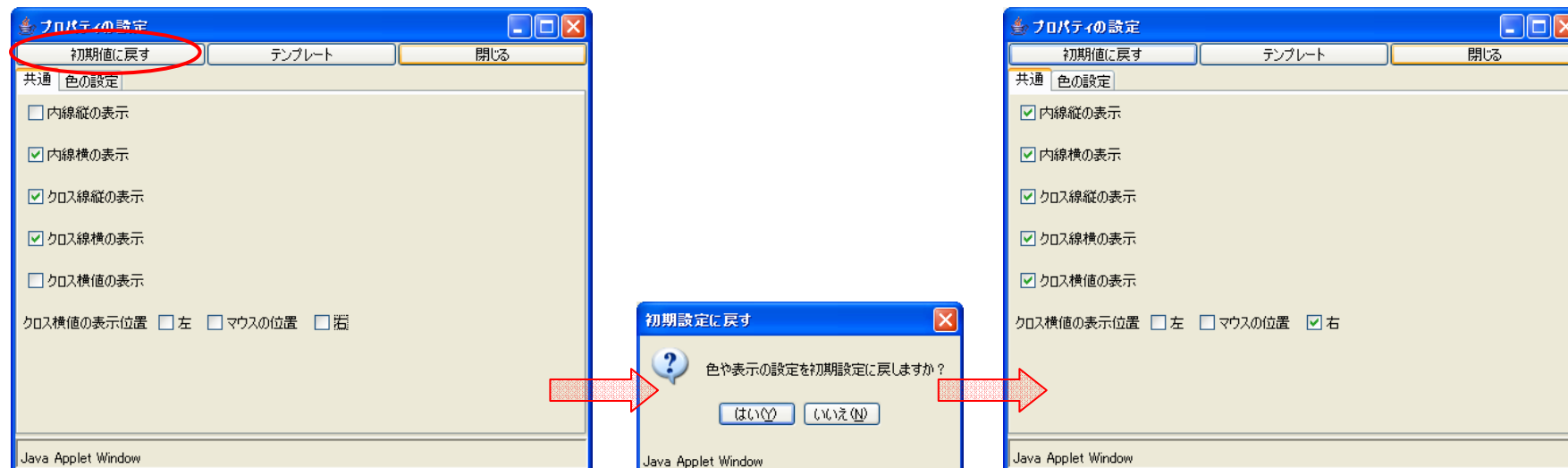
クロス横値の表示位置→3.4.2 参照

◎各項目で設定を変更するタイミングで、チャート画面に反映します。

3.3.7. 設定した色、枠線や罫線の表示・非表示を初期値に戻したい。

「プロパティの設定」画面(3.3.1 参照)で、「初期値に戻す」ボタンをクリックすると、プロパティの設定内容が全てシステム初期設定に戻ります。

※チェック（表示 / 非表示）もシステム初期設定に戻ります。



「はい」をクリックすると初期化されます。

「いいえ」をクリックすると初期化はキャンセルされます。

3.4. マウス操作

3.4.1. マウスを移動した時のマウス位置のレート・足の値を知りたい。

チャート画面でマウスを移動した際、チャート画面右側のグレーの表示領域に、マウス位置のレート・テクニカルチャートの情報が表示されます。

また、チャート画面下側の表示領域に、マウス位置の日付(月・時刻)・レートの値が表示されます。



左図 例)日足で、ストキャスティクスを表示しているチャート画面

① マウス位置のレートを知りたい場合

→右側領域の「現在位置」で確認が出来ます。

② マウス位置のテクニカルチャートの情報を知りたい場合

(※テクニカルチャートを表示している前提)

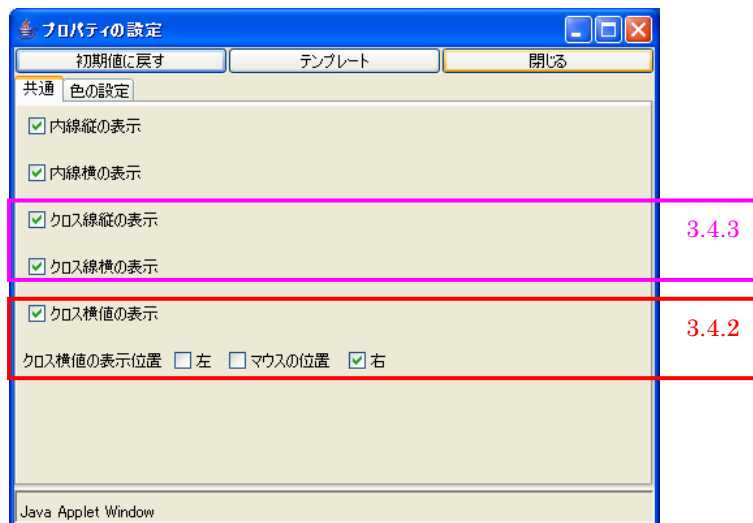
→右側領域にテクニカルチャートの情報を表示します。

③ マウス位置の日付(月・時刻)・足の値を知りたい場合

→下側領域に日付(月・時刻)と足の情報(高値・安値・始値・終値)を表示します。

3.4.2. マウス位置のレート表示を変更したい。

マウス位置のレート表示を変更する際は、「プロパティの設定」画面(3.3.1 参照)を表示して、変更が出来ます。(下図参照)



クロス横値の表示…クロス横線のレート表示を設定します。

→チェックあり：表示する

→チェックなし：表示しない

クロス横値の表示位置…クロス横線のレート表示の位置を設定します。(下記拡大図参照)

→左 / マウスの位置 / 右 をそれぞれ設定出来ます。



3.4.3. マウスのある位置に対して垂直線・水平線を表示したい。

マウスのある位置に対して垂直線・水平線を表示する際は、「プロパティの設定」画面(3.3.1 参照)を表示して、設定が出来ます。(上図参照)

クロス線縦の表示…垂直線の表示・非表示を設定します。

クロス線横の表示…水平線の表示・非表示を設定します。

→チェックあり：表示する

→チェックなし：表示しない

3.4.4. チャート内に基準となるレートの線を引きたい・消したい。

チャート画面で、比較などの基準となるレートの線を引く際は、マウスでダブルクリックをすると、マウス位置にあるレートの値の横線が表示されます。

基準線は2本まで引けます。(下図参照)

基準線を消す際は、3回目のダブルクリックをすると、基準線がすべて消えます。



3.4.5. 基準となる線とマウス位置のレートの差を知りたい。

基準線と、マウス位置のレートの差は、チャート画面の右側領域に表示されます。(上図参照)

→マウス位置(現在位置)と、基準線(マーク位置)のレートの値と、差が表示されます。

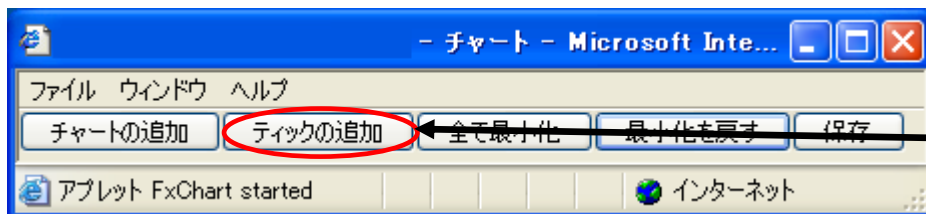
※基準線が2本の場合は、2本目に引いた基準線のレートが表示されます。

4. ティック

4.1. 基本操作

4.1.1. ティックを表示したい。

新しくティック画面を表示するには、コントロール画面で、「ティックの追加」ボタンを押すと、ティック画面が表示されます。



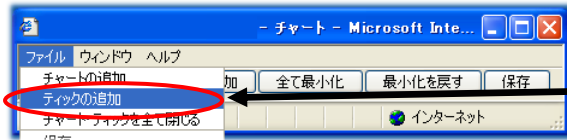
「ティックの追加」ボタンを押してください。



新しいティック画面が表示されます。

(次ページに続く)

4.1.1. ティックを表示したい。 つづき)



コントロール画面の[ファイル]→[ティックの追加]をクリックしても、同様にティック画面が表示されます。

4.1.2. ティックを閉じたい。

ティックを閉じる際は、ティック画面右上の「閉じる」ボタンをクリックしてください。ティック画面が終了します。



ティック画面の「閉じる」ボタンをクリックしてください。

4.1.3. 通貨ペアを変更したい。

表示する通貨ペアを変更する際は、ティック画面の[通貨ペア]リストをクリックして、リスト内から通貨ペアを選択して、クリックすると変更できます。



[通貨ペア]リストをクリックしてください。
変更する通貨ペアをクリックすると、ティック画面に反映します。

4.1.4. レートの表示を ASK にしたい。

レートの表示を ASK にする際は、ティック画面右上のレート切替で[Ask]をクリックすると、ティック画面が ASK レート表示になります。(下図参照)

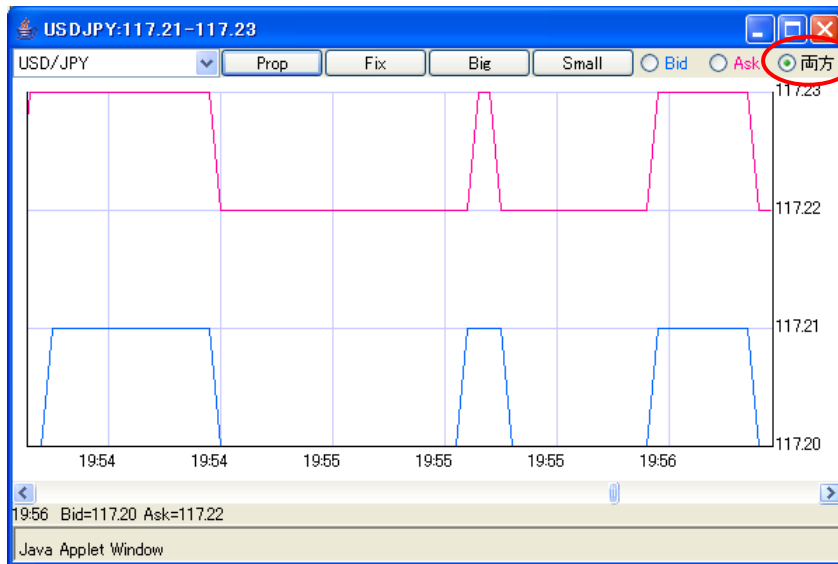


4.1.5. レートの表示を BID にしたい。

レートの表示を BID にする際は、ティック画面右上のレート切替で[Bid]をクリックすると、ティック画面が BID レート表示になります。(上図参照)

4.1.6. レートを BID と ASK の両方表示したい。

レートを表示を BID と ASK の両方表示する際は、ティック画面右上のレート切替で[両方]をクリックすると、ティック画面に BID と ASK の両方が表示します。(下図参照)



4.1.7. 縦軸の範囲を固定したい。

ティックの縦軸の範囲を固定する際は、ティック画面の[Fix]ボタンをクリックして、凹状にします。これにより、横スクロールしても縦軸の範囲は変わりません。

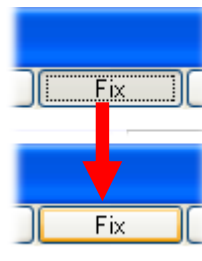


凸状の状態(上段)で、[Fix]ボタンをクリックすると、凹状となり(下段)、縦軸の範囲を固定します。

4.1.8. 縦軸の範囲を自動で変更したい。

ティックの縦軸の範囲を自動で変更する際は、ティック画面の[Fix]ボタンをクリックして、凸状にします。

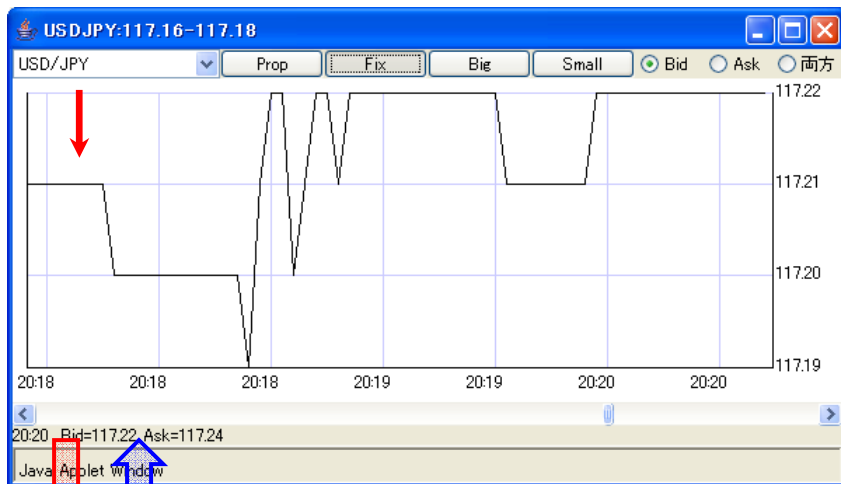
これにより、ティックの縦軸の範囲が、画面表示されている最高レートと最安レートの範囲を自動で変更するようになります。



凹状の状態(上段)で、[Fix]ボタンをクリックすると、凸状となり(下段)、縦軸の範囲が自動で変更できるようになります。

4.1.9. 縦軸の範囲を任意で変更したい。

ティックの縦幅の範囲を任意で変更する際は、チャート画面の[Fix]ボタンをクリックして、凹状にして、ティック表上で「ドラッグ」して変更します。



【縦軸の最高値を大きくする】

◎上部から表の中央方向へドラッグすると、クリックした地点の値が中央方向へ移動して、縦軸の最高値が大きくなります。

<図例>

- 1)117.22 地点をクリックし、そのまま中央方向へドラッグ。
(赤矢印)
 - 2)ドラッグを終了すると、117.22 の地点が中央方向に移動し、縦軸の最高値が大きくなります。(下図)
- ※：このとき、縦軸の最安値は移動しません。

【縦軸の最高値を小さくする】

◎表の中央方向から上部へドラッグすると、クリックした地点の値が上部へ移動して、縦軸の最高値が小さくなります。

<図例>

- 1)117.22 地点をクリックし、そのまま上部の最高地点までドラッグ。
(青矢印)
 - 2)ドラッグを終了すると、117.22 の地点が最上部付近に移動し、縦軸の最高値が小さくなります。(上図)
- ※：このとき、縦軸の最安値は移動しません。

(次ページに続く)

(4.1.9. 縦軸の範囲を任意で変更したい。 つづき)



【縦軸の最安値を小さくする】

◎下部から表の中央方向へドラッグすると、クリックした地点の値が中央方向へ移動して、縦軸の最安値が小さくなります。

<図例>

- 1)117.19 地点をクリックし、そのまま中央方向へドラッグ。(赤矢印)
 - 2)ドラッグを終了すると、117.19 の地点が中央方向に移動し、縦軸の最安値が小さくなります。(下図)
- ※：このとき、縦軸の最高値は移動しません。



【縦軸の最高値を小さくする】

◎表の中央方向から上部へドラッグすると、クリックした地点の値が上部へ移動して、縦軸の最高値が小さくなります。

<図例>

- 1) 117.19 地点をクリックし、そのまま下部の最安地点までドラッグ。(青矢印)
 - 2)ドラッグを終了すると、117.19 の地点が最下部付近に移動し、縦軸の最安値が小さくなります。(上図)
- ※：このとき、縦軸の最高値は移動しません。

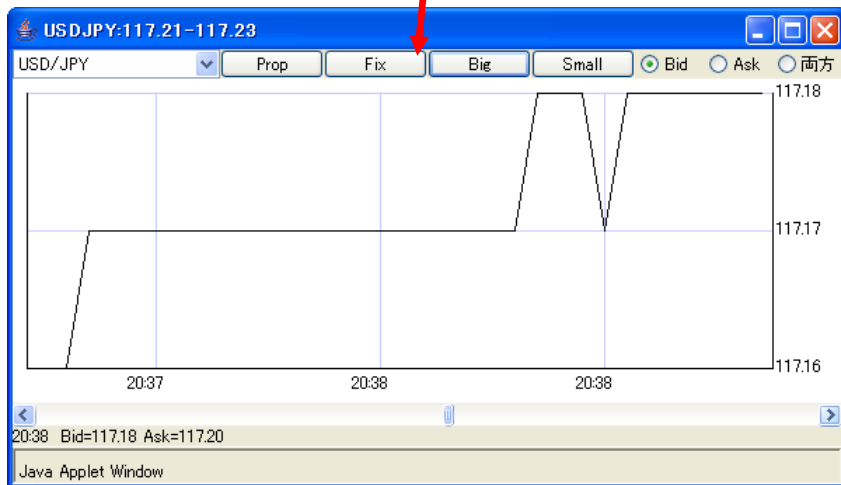
4.1.10. 横軸の表示間隔を変更したい。

横軸の表示間隔を変更する(広くする、狭くする)際は、ティック画面の[Big][Small]ボタンをクリックすると、変更できます。



[Big]をクリックすると、横幅表示間隔が広がります。

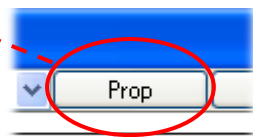
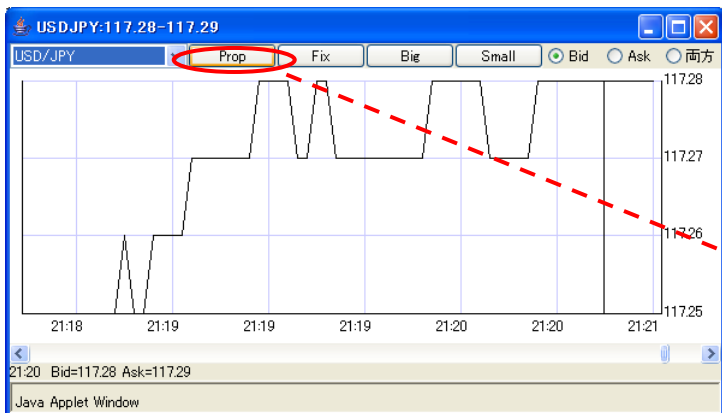
[Small]をクリックすると、横幅表示間隔が狭くなります。



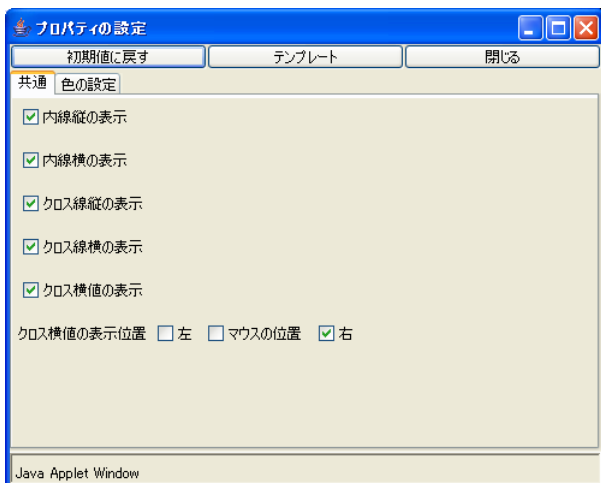
4.2. 色や表示項目の変更

4.2.1. 色や表示項目を変更したい。

ティック画面の色や表示項目を変更する際は、ティック画面の[Prop]ボタンをクリックしますと、「プロパティの設定」画面を表示します。



[Prop]ボタンをクリックします。



「プロパティの設定」画面が表示されます。

「初期値に戻す」ボタン…設定をシステム上の初期状態に戻します。 →3.3.7.参照

「テンプレート」ボタン…テンプレート設定画面を表示します。 →5.「パラメータ保持機能」参照

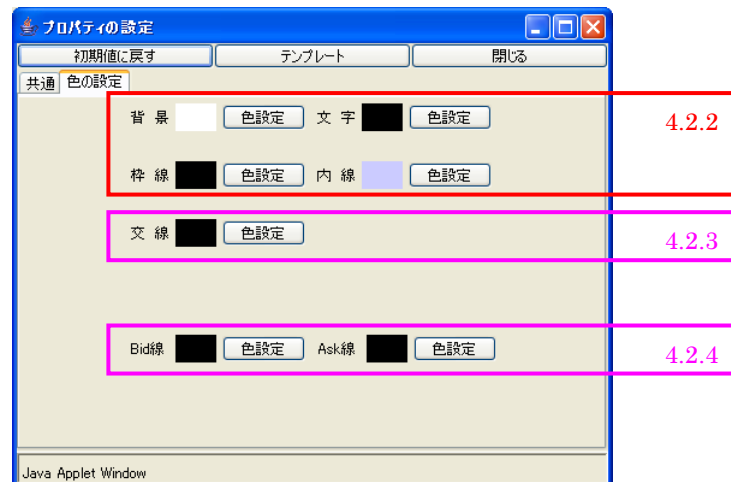
「閉じる」ボタン …「プロパティの設定」画面を終了します。

「共通」タブ …表示項目の設定を行ないます。(左図参照)

「色の設定」タブ …表示項目の色の変更を行います。 →3.3.2.参照

4.2.2. 背景色・文字色・枠色・罫線色を変更したい。

背景色・文字色・枠色・罫線(内線)色を変更する際は、「プロパティの設定」画面(4.2.1 参照)の「色の設定」タブをクリックして、各種変更が出来ます。(下図参照)



色設定ボタンを押して、「～の色設定」画面を表示します。

色設定画面で、「了解」ボタンを押すと、指定の色がチャート画面に反映されます。

→3.2.7.色を変更したい 参照

4.2.3. マウス位置にある縦線と横線の色を変更したい。

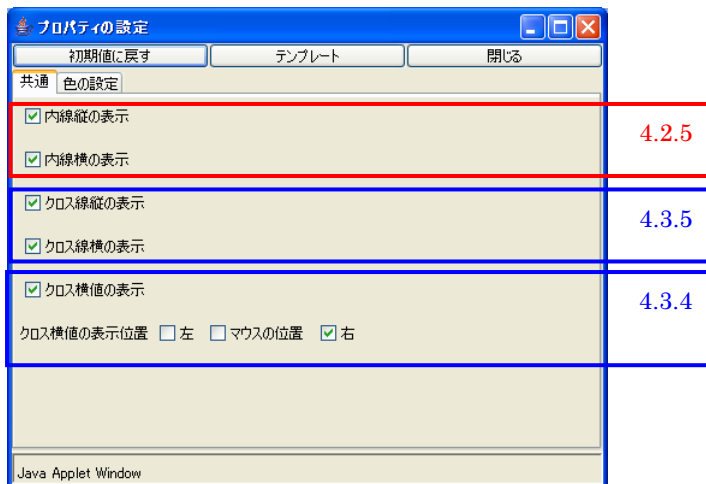
マウス位置にある縦線と横線の色を変更する際は、「プロパティの設定」画面(4.2.1 参照)の「色の設定」タブをクリックして、それぞれ変更が出来ます。(上図参照)

4.2.4. BID / ASK を表示するラインの色を変更したい。

BID / ASK を表示するラインの色を変更する際は、「プロパティの設定」画面(4.2.1 参照)の「色の設定」タブをクリックして、それぞれ変更が出来ます。(上図参照)

4.2.5. 枠や罫線の表示・非表示を切り替えたい。

罫線(内線)の表示・非表示を切り替える際は、「プロパティの設定」画面(4.2.1 参照)の「共通」タブをクリックして、各種設定が出来ます。(下図参照)



チェックマーク…線を表示させるには☑マークを付けます。非表示にする際は、マークを外します。

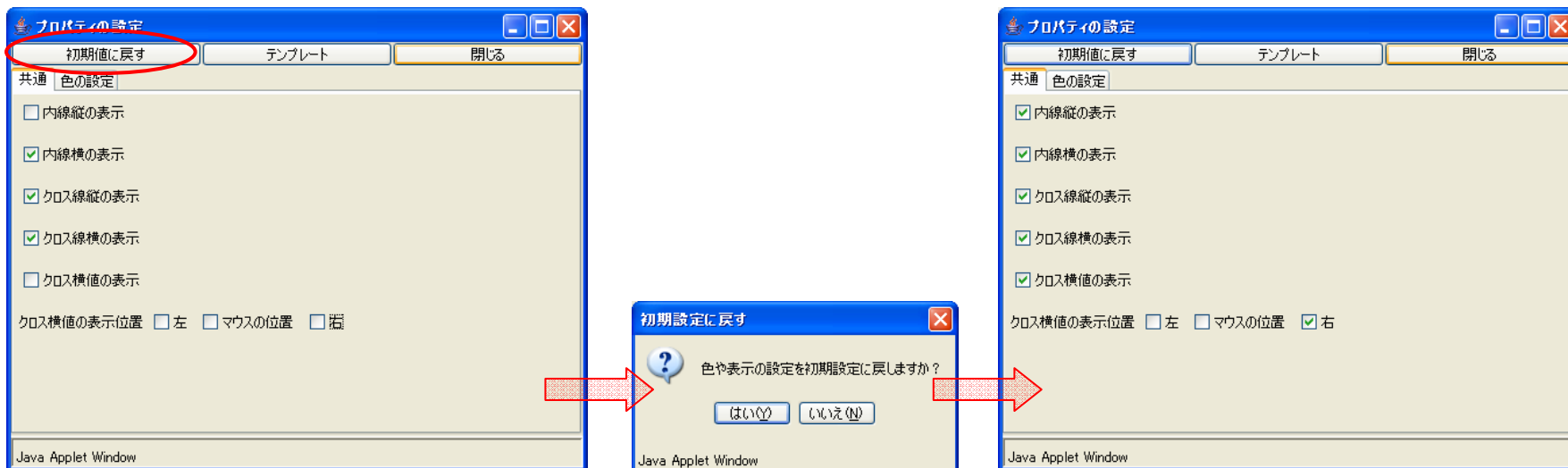
クロス横値の表示位置→4.3.4 参照

◎各項目で設定を変更するタイミングで、チャート画面に反映します。

4.2.6. 設定した色、枠線や罫線の表示・非表示を初期値に戻したい。

「プロパティの設定」画面(4.2.1 参照)で、「初期値に戻す」ボタンをクリックすると、プロパティの設定内容が全てシステム初期設定に戻ります。

※チェック（表示 / 非表示）もシステム初期設定に戻ります。



「はい」をクリックすると初期化されます。

「いいえ」をクリックすると初期化はキャンセルされます。

4.3. マウス操作

4.3.1. ティック内に基準となるレートの線を引きたい・消したい。

ティック画面で、比較などの基準となるレートの線を引く際は、マウスでダブルクリックをすると、そのレートの横線が固定されます。

基準線は1本だけ引けます。

基準線は再度ダブルクリックをすると、消すことができます。



4.3.2. 表示した基準となるレートと現在レートの差を知りたい。

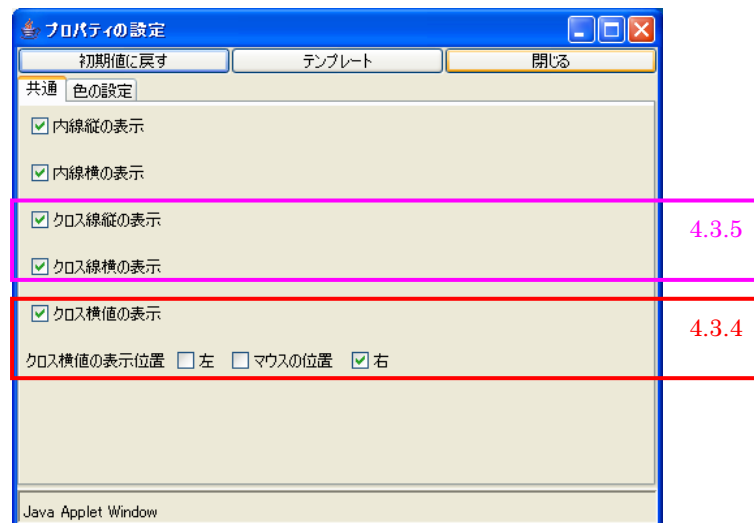
基準線と、現在レートの差は、ティック画面の右下側領域に表示されます。(上図参照)

4.3.3. マウスの位置にあるレートを見たい。

マウスのある位置にあるレートと時刻は、ティック画面の左下側領域に表示されます。(上図参照)

4.3.4. マウスのある位置のレート表示を変更したい。

マウスのある位置のレート表示を変更する際は、「プロパティの設定」画面(4.2.1 参照)を表示して、変更ができます。(下図参照)



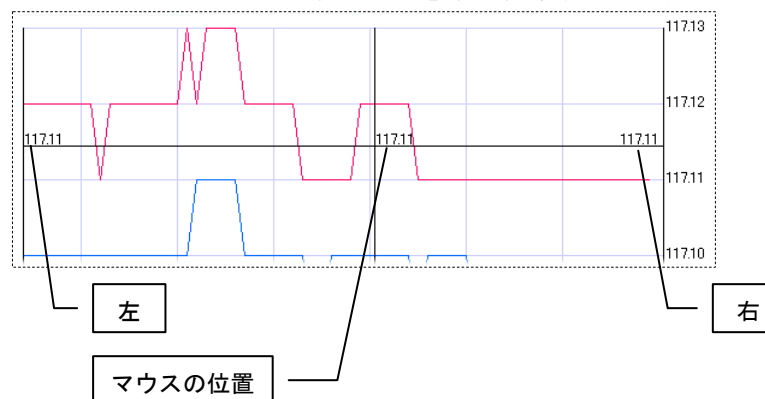
クロス横値の表示…クロス横線のレート表示を設定します。

→チェックあり：表示する

→チェックなし：表示しない

クロス横値の表示位置…クロス横線のレート表示の位置を設定します。

→左 / マウスの位置 / 右 をそれぞれ設定出来ます。



4.3.5. マウスのある位置のレート表示を変更したい。マウスのある位置に対して垂直線・水平線を表示したい。

マウスのある位置に対して、垂直線・水平線を表示する際は、「プロパティの設定」画面(4.2.1 参照)を表示して、設定ができます。(上図参照)

クロス線縦の表示…垂直線の表示・非表示を設定します。

クロス線横の表示…水平線の表示・非表示を設定します。

→チェックあり：表示する

→チェックなし：表示しない

4.4. その他

4.4.1. 現在の最新レートが見たい。

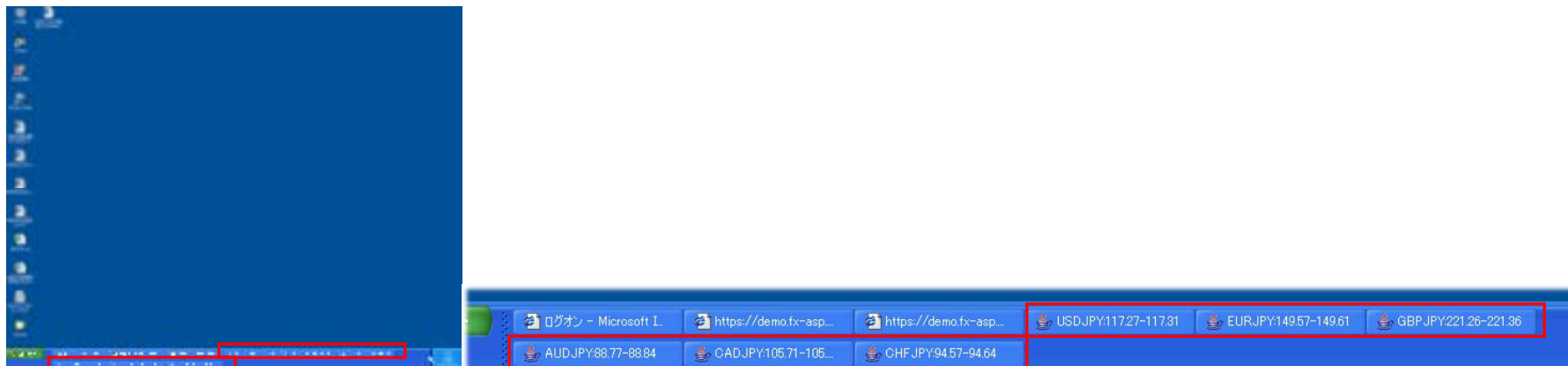
現在の最新レートが見たい場合は、ティック画面のタイトル部分で確認できます。(下図参照)

レートが変動する都度、連動して表示します。



4.4.2. MS-Windows のタスクバー内で最新レートを見たい。

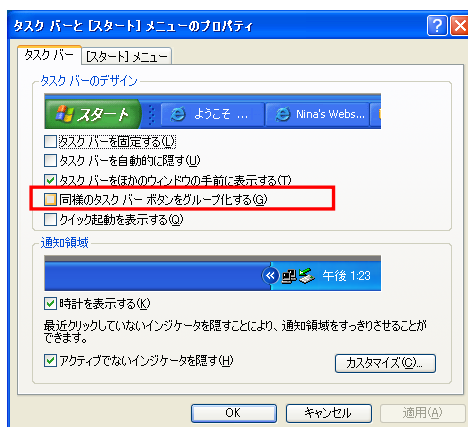
Windows のタスクバー内で最新レートが見たい場合は、タスクバーの該当ティック画面のボタンに最新レートが表示されますので、確認できます。(下図参照)



※Windows XP をご使用の方へ

Windows XP では、同じアプリケーションのウィンドウを、タスクバー上では、グループ集約する機能があります。

この機能を有効にすると、最新レートをタスクバー内で見ることが出来ない場合があります。



表示させる際は、下記の設定を行ないます。

- 1) 「タスクバーと『スタートメニュー』のプロパティ」(タスクバーで右クリック→[プロパティ])を表示します。
- 2) 「同様のタスクバーボタンをグループ化する」のチェックマークを外して、[OK]ボタンをクリックしてください。

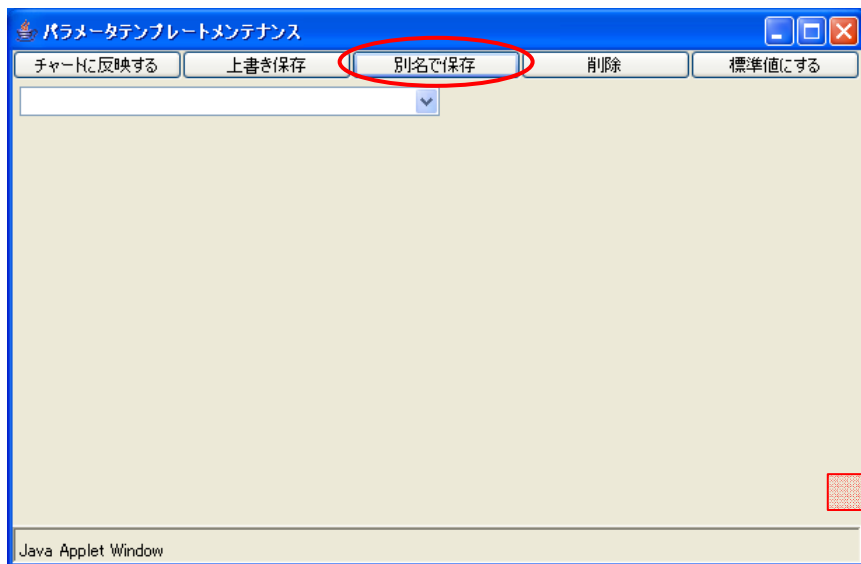
(左図参照)

5. パラメータ保持機能

5.1. 自分の好みにあった色やテクニカル値のテンプレートを作りたい。

チャート画面、ティック画面や、テクニカルチャートのプロパティで設定した色、表示を保存する場合、各プロパティ画面の[テンプレート]をクリックして、テンプレートを作ります。

- ①チャートのプロパティ画面 …3.3.1.参照
- ②ティックのプロパティ画面 …4.2.1.参照
- ③テクニカルチャートのプロパティ画面 …3.2.1.参照

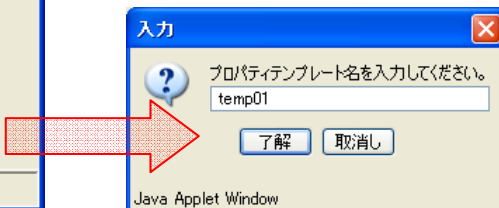


パラメータテンプレートメンテナンス画面(左図参照)で、[別名で保存]ボタンをクリックします。

テンプレート名を入力するウインドウが表示されます。(下図参照)

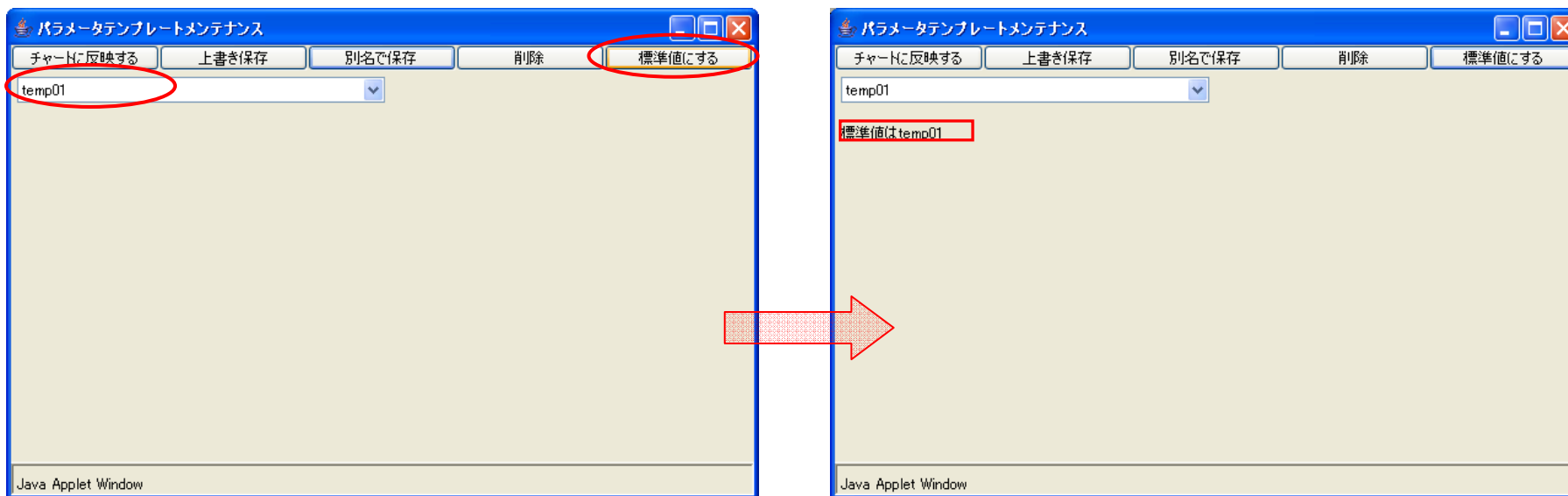
任意のテンプレート名を入力して、[了解]ボタンを押します。

以上で、新規のテンプレートが作成出来ます。



5.2. チャートやティックを新規に表示する時には、作成したテンプレートを自動で適用したい。

チャートやティックを新規に表示する時に、作成したテンプレートを自動で適用する際は、パラメータテンプレートメンテナンス画面(5.1 参照)で、[標準値にする]ボタンをクリックすると、新規チャート画面、ティック画面起動時に、指定したテンプレートで表示します。

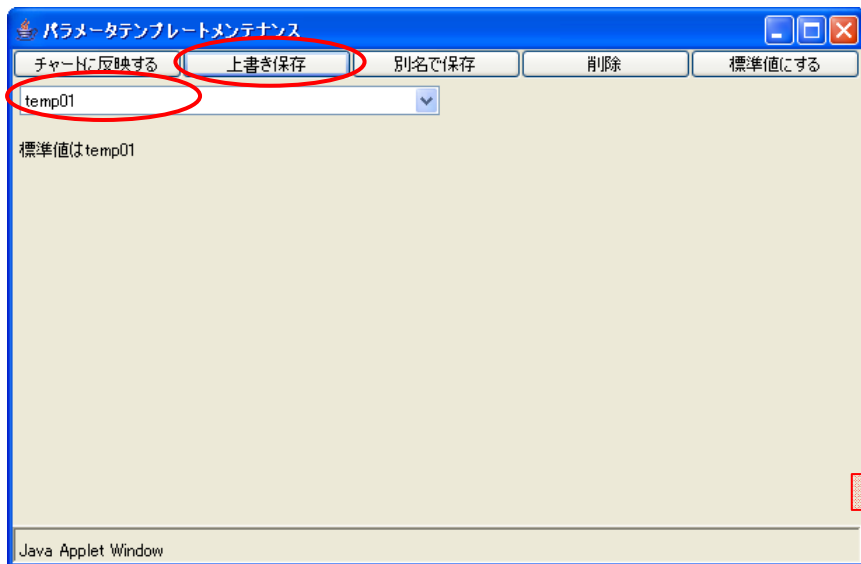


テンプレート選択リストから標準値にするテンプレートを指定して、[標準値にする]ボタンをクリックします。(左上図参照)

指定のテンプレートが標準値になり、「標準値は〇〇」と表示されます。(右上図参照)

5.3. 既に作成してあるテンプレートの内容を変更したい。

作成したテンプレートの色設定、表示等の内容を変更する際は、プロパティ設定画面でパラメータテンプレートメンテナンス画面(5.1 参照)で、上書きするテンプレートを指定して、[上書き保存]ボタンをクリックすると、変更した設定内容で上書きします。

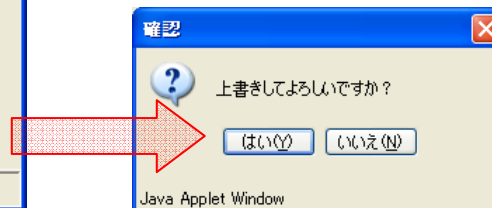


パラメータテンプレートメンテナンス画面(左図参照)で、上書きするテンプレートを指定して、[上書き保存]ボタンをクリックします。

「上書きしてよろしいですか?」と確認するウインドウが表示されます。
(下図参照)

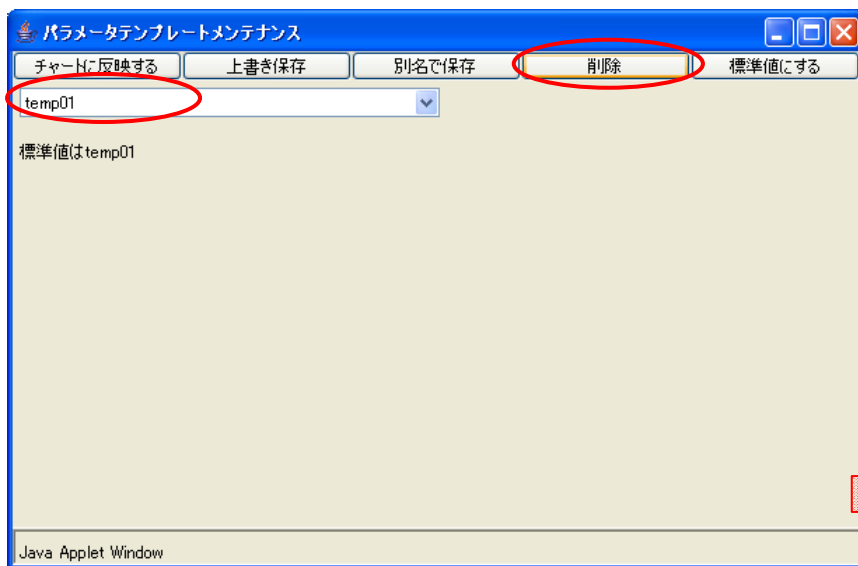
[はい]ボタンを押すと変更した設定内容を既存の設定内容に上書きします。

[いいえ]ボタンを押すと、上書き保存をキャンセルします。



5.4. 既に作成してあるテンプレートを削除したい。

作成したテンプレートを削除する際は、プロパティ設定画面でパラメータテンプレートメンテナンス画面(5.1 参照)で、[削除]ボタンをクリックすると、指定したテンプレートを削除します。

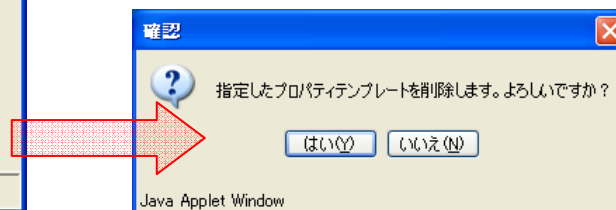


パラメータテンプレートメンテナンス画面(左図参照)で、削除するテンプレートを指定して、[削除]ボタンをクリックします。

「指定したプロパティテンプレートを削除します。よろしいですか?」と確認するウインドウが表示されます。(下図参照)

[はい]ボタンを押すと指定したテンプレートを削除します。

[いいえ]ボタンを押すと、テンプレートの削除をキャンセルします。



※ なお、機能は予告なくその仕様を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。



初版(2009. 8. 3)

改定(2012. 4. 1)

益茂証券株式会社 為替事業部

〒910-0006 福井市中央3-5-1

TEL:0776-22-8686 ・ FAX:0776-21-9666

MAIL:info@masumo-fx.jp WEB:<http://www.masumo-fx.jp/>

コールセンター:0120 - 283 - 743

金融商品取引業者 北陸財務局長(金商)第12号

一般社団法人 金融先物取引業協会

日本証券業協会